

村本 玲奈 (Vo) 兵庫県出身 関西のテレビ番組アシスタント、司会、ミュージカル出演が契機でスカウトされ、芦部真梨の名前で歌手デビュー。東芝 EMI より、芦部真梨子で日本テレビアニメの主題歌「ガラスの仮面」でゴールドディスク受賞。大都市を中心にコンサートツアーを行う。この間、シングル3枚、アルバム2枚を発表。本格的なジャズシンガーを目指し、村本玲奈に改名。ライブハウスを中心に活動を始める。ジャズベーシスト、スタン・ギルバートプロデュースの L.A.にて制作したセカンドアルバム「Sings In L.A. For You」を発表。L.A.にてライブも行う。ジャズクラブシーンの第一人者である須永辰緒 Compiled CD「Miss Vocalines,TOKYO」に「It's you」が収録される。5枚目待望のニューアルバム「Liberdade」を発表。ブラジル録音には、ブラジルのトップアーティスト、ジョイス、ジャキス・モレレン・パウムらも参加！ 日本の名曲「ふるさと」他、玲奈オリジナル曲「Liberdade」収録。TOWER RECORD から芦部真梨子時代のアルバム「ストリート・スキャンダル」隠れた名盤として、CD、アナログ再販される。

若宮 功三 (P,Key) 兵庫県出身 デビット・サンボーン、スティーブ、ガット、ウィル・リー、シーラ・レイチャールズ・ミンガスオーケストラ、その他数々の全米を代表するミュージシャンとのアルバム制作。国内では、阿川泰子、あおい輝彦、麻丘めぐみ、尾崎紀世彦、森口博子などコンサートツアーのアレンジ、ピアノ。上田正樹、五輪真弓、西城秀樹、研ナオコ、TARAKO、門倉有希、小椋佳、ペドロ&カプリシャス他、アーティストの音楽活動をサポート。新人、ベテランを問わずプロデュースやアルバム制作、演奏、ライブハウス等に出演する。近年、Apple Music などウェブ上で配信で、一年で3000曲以上の音楽制作活動で活躍。

山根 幸洋 (B,Cho) 東京都出身 2011年、小野リサのアジアツアーに参加、2014年、ブラジルリオデジャネイロで Joyce、サンパウロで Filo Machado と共演するなど海外での活動も精力的に行う。2017年1月、ピアノインストプロジェクト'SANOVA'として Victor Entertainment よりデビューし、これまでに5枚のAlbumをリリース。iTunesのジャズランキングのアルバム、ソングの1位を獲得。日本テレビ系列「news every」、テレビ朝日系列「熱闘甲子園」など数々のタイアップを獲得し、注目を集める。2019年から石井竜也(米米CLUB)のコンサートに参加。近年は、東宝ミュージカル作品等にも多数参加。確かなテクニックで他ジャンルからの信頼も厚く活躍中。

吉田 和雄 (Dr,Cho) 埼玉県出身 子供のころから祭囃子を学ぶ。高校時代に「ボサノヴァ・ブーム」が到来、そのリズムに魅せられて大学在学中にドラムを学んだ。ブラジル音楽に傾倒した「Spick & Span」を結成、11枚のアルバムをリリース、高評価を得る。プロデューサーとしては、ボサノヴァシンガーの小野リサを世に送り出し、南佳孝やブラジルのスター、ジョイス、カルロス・リラ等も手掛ける。まさにブラジルと日本の架け橋的存在で、72回の渡伯経験を持ち、2018年9月には日本人初の、ブルーノート・リオに出演、大成功を収める。全国コミュニティFM90局以上をネットする自身の番組「ボッサマニア」は、毎週土曜日、夜7時から放送中。

越田 太郎丸 (G,Cho) 東京都出身 ボサノバとクラブミュージックを融合させたユニット『Prismatica』の1997年にCDデビューしベスト盤を含む7枚のアルバムをリリース。アントニオ・カルロス・ジョビン、トニーニョ・オルタ、などブラジルのアーティストから作曲、編曲、奏法の影響を受けブラジル音楽を軸に演奏活動を展開。辛島美登里、石丸幹二、葉加瀬太郎など様々なアーティストのライブサポートやレコーディングに参加。『Prismatica』のほか『Bossa do Mago』『森』などのバンドにも参加し作曲・編曲を手掛ける。ピアニスト榊原大とのデュオ『男子二楽坊』やピアノソラ作品をピアノソラスタイルで演奏するタンゴバンド『TANGO OGNAT』は全国的にファンも多い。2018/6/20にガットギター独奏によるアルバム「Twenty Years」をリリース。